

令和6年度 単位PTA役員情報交換会 まとめ

蒲郡市小中学校PTA連絡協議会

1 開催日時・会場

令和6年9月7日(土) 13:30～15:00 蒲郡市民会館 大会議室他

2 参加者

蒲郡市小中学校PTA連絡協議会役員 13名 単位PTA役員 30名

3 アンケート結果

※回答者数 33名(小学校保護者 20名 中学校保護者 13名)

(1) 開催時期、実施曜日について

- ① 開催時期 ア 9月でよい **30名** イ 別の時期がよい **2名**(7月、11月) 無回答 **1名**
- ② 実施曜日 ア 土曜日でよい **27名** イ 他の曜日がよい **4名**(平日、「子どもたちの健やかな成長を願う会」と同じ日) 無回答 **2名**

(2) 話し合いの時間について

- ア 1時間でよい **31名** イ もっと時間が欲しい **1名** ウ もっと短くてよい **1名**

(3) 話し合いの内容は今後のPTA活動の参考になったか

- ア 参考になった **33名** イ あまり参考にならなかった **0名**

(4) 話し合いのテーマについて

- ① 「PTA活動を進めるうえでの困りごと」 ア よかった **33名** イ よくなかった **0名**
- ② 「PTA役員の負担軽減の工夫」 ア よかった **32名** イ よくなかった **1名**
- ③ 「PTA役員として子どもたちのためにできること・したいこと」
ア よかった **32名** イ よくなかった **1名**

④ テーマとして扱って欲しい内容

- ◇ 市P連・県P連の負担軽減について
- ◇ 今後のPTAの在り方について
- ◇ 子ども会との役割分担について
- ◇ PTA役員の選出について、同じ人ばかりが役員にならないための工夫
- ◇ 生活環境(学校環境・安全面・経済状況等)が変化するなかでのPTAの立ち位置の明確化
- ◇ ③についてもっと話し合う時間がほしい

(5) 資料(単位PTAの役員数・役員構成・事業内容等をまとめたもの)は参考になったか

- ア 参考人なった **32名** イ あまり参考にならなかった **0名** 無回答 **1名**

※ こんな資料があるとありがたい

- ◇ 役員の男女比が知りたい。子ども会との関係などもわかるとよい。
- ◇ 困りごとについての記述が粗いのが残念だった。
- ◇ 事業内容をもう少し詳しく知りたい。

(6) 情報交換会についての意見等

- 来年度も開催して欲しい。
- 他校の状況にはっとさせられ、参考になった。
- とても有意義な情報共有ができた。
- PTAが何のためにあるのか少しわかった気がする。
- 他校のPTA役員と交流できてよかった。今後の活動の参考にしたい。
- 他校の方と話すことはすごく学びになった。同じ市内でも地域によって色々違うのがおもしろかった。話し合い内容を自校のPTA役員と共有したい。
- 活動内容の見直しを行った学校(PTA)の変更前後の資料があるとありがたい。
- 開会行事の時間を短くすれば、全体的にもう少し短縮できると思う。
- PTAの意義を保護者・教師・生徒がしっかりと認識する必要がある。目的がはっきりすれば、活動の理解が得られやすいのでは。
- PTAは何のためにあるのか？ 子どものためになければならないはずなのに、負担に思うのは子供のことを考えていないのではないか。

4 話し合いの記録

① PTA活動を進めるうえでの困りごと

◇ 次期役員の選出について

【選出方法は？】

- ・ 中学校役員(11月)、小学校役員(1月)、保育園役員の順に決めている。
- ・ 1年目「副会長」、2年目「会長」、3年目「幹事」という流れができています。
- ・ 話し合いで決める。持ち回り制、投票制等。立候補する人もいます。投票制はデメリットも多々ある。
- ・ 12月に投票用紙を配り役員選挙をしている。地区委員は廃止
- ・ 基本は立候補。過去に役員をやった人は免除。立候補がなければくじ引き。2年任期
- ・ アンケートで選出。「協力する」に○をつけた人に現役員が声掛けをする。
- ・ 前年度役員が次年度の役員を探し、声をかけ依頼する。
- ・ 前会長が次期会長を決めなくてはいけません。

【選出にあたっての工夫】

- ・ 投票にすると同じ人ばかりが役員をすることになるので、やってない人をリスト化する。
- ・ 男女を問わず、外国籍の保護者にも役をお願いしては？
- ・ 小学校と中学校のPTAが協力している。
- ・ 世帯で一度でも執行部を受けると、次からは免除
- ・ 投票で名簿を配ると、名前が上にある人、下にある人が○をうたれがち

【その他】

- ・ 縦のつながりが強い地域のため、前会長からの指名により選出。そんなに苦労していない。
- ・ 少人数のため役は必ず回ってくるが、みかん農家さんが多く、あまりもめることはない。
- ・ 会長・副会長の3役が全員女性→友達同士でやりやすい。

◇ そもそもPTAとは何なのか？ ないと困るか？

- ・ 会長はいないと困る。保護者代表として必要
- ・ 子どものための活動であり、先生を助ける活動でもある。
- ・ 活動がなくても、保護者の意見を聞く機会として活用すべき
- 教頭先生が仕事を進めてくれるので負担は少ない。困りごともない。
- 活動は都合の良い方に代わってもらっている。地域から声がかかることも少なくなり、負担は減っている。子ども会がなくなり、子どもたちはさみしいかもしれないが、世話人の負担は減っている。
- やることが多く、毎月集まらないといけな。地区の運動会にも組み込まれている。女性の方も、仕事や子どもの習い事等で行けないことが多い。昔を引き継ぐことは良い面もあるが、悪いところもある。
- 平日の活動・参加回数が多い。平日に活動があると仕事を休まなければいけなくなる。
- 女性役員増、男性役員減。資源回収等が心配
- 子ども会との兼ね合いも、小学校区によって差がある。(学校が関与しないところもある)
- 町内の区が多く、祭りなどは区ごとにしなければいけない。子ども会よりもPTAの負担が大きい。

② PTA役員の負担軽減の工夫

- 資源回収の負担軽減(人手不足解消)
 - ・ 授業参観日と一緒にやり負担を軽減している。
 - ・ 土曜日に実施すれば、男性も協力しやすくなる。
 - ・ ふれあい活動の一つとしてやっている。
 - ・ 資源を集積場所に出してもらって、子どもたちが積み込む。
 - ・ 常設を活用
 - ・ 参加者に特典(体育祭の特別席等)
 - ・ PTAだよりにて「親子でのふれあいを資源回収で」とうながす。
- PTA総会をリモートにしている。(コロナ前の集合形式に戻す学校もあるが・・・)
- 保護者以外の方に協力していただく。
- LINE連絡は便利
- あいさつ運動は、家の近くで、家庭の都合で行うようにしている。
- PTA新聞の発行回数を減らした。
- 地域の方の協力を得る(レクリエーションなど)
- 活動内容の見直し、回数減が負担軽減につながる。
- 行事の写真撮影を業者に依頼する。
- 役員数を減らしたら、役員個々の割振りが増えた。役員でない方にもお願いしてもよい活動もあるのでは？
- 役員数を減らす手もあるが、仕事量を見直さないと、かえって個の負担が増える。
- 負担は軽減されているが、その分、子どもとふれあい機会も減っている。

③ PTA役員として子どもたちのためにできること・したいこと

- 地域のコミュニティ(各地区のおまつりの「振る舞い」など)に資源回収の収益を使う。
- 子ども食堂をPTAが支援する。

- 子どものためにイベントをやりたい。
- イベントや資源回収などで、地域とのふれあいを進める。
- イベントの変更、役員の負担軽減もよいが、子どもの思い出づくりも何かしてあげたい(マラソン大会後の豚汁、おしろこ、ゼリー等)
- 本当に必要な行事を残し、子どもたちの思い出に残る行事を行ってあげたい。
- 資源回収を積極的に実施したい(土曜午後に設定して父親の参加を促す)
- 地域学校協働活動等でボランティアに入ることで、学校の様子がわかるようになる。積極的にかかわりたい。

5 市P連役員の感想・意見

- 役員選出方法について他地区の状況を知ることができてよかった
- PTA活動は気楽に取り組めることが大切。参考になる意見があってよかった
- PTA活動を重く考えず、楽しむという姿勢が大切。そのための工夫が必要
- それぞれの地区の現状について共有できたことに意義がある
- 役員の決め方、事業内容等について、考えるいい機会となった
- 他地区の役員と仲良くなれたのはよかった
- 「役員の負担軽減」と「子どものため」、両者のバランスのとり方が難しい
- 負担軽減のため活動内容の削減は必要だが、PTA自体の存在感・意義に影響しそうな気もする
- 「負担」に思うのか、「やりがい」を感じるのか。気持ちの持ち方も大切では
- 役員になると、ついつい「これまでやってきた」ことを「やらなければ」と思ってしまいがち。今後ますます学校との連携が大切となる